

第20期広報

きらめき

No.4



夢を見るから人生は輝く





学長
森田光一

卒業に向けて

第20期生の皆様、ご卒業、誠におめでとうございます。皆様は、きらめき市民大学の学生として2年間、本学の基本理念である「豊かな心・あふれる元気・きらめく個性」

を実践し、講義や課外活動に積極的に参加され生きがいがづくりと自己実現に取り組んで来られました。また、ともに切磋琢磨し固い絆を育んだ学友たちの存在は、皆様にとって何物にも代えがたい貴重な財産となることでしょう。この学び舎を巣立った後も、生涯にわたって豊かな人生を歩まれることをご期待いたします。卒業生の皆様には、本学で得た知識と経験を活かしていただき、是非とも地域のリーダーとして、これからも東松山市の更なる発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。結びに、卒業生の皆様の今後ますますのご活躍を祈念申し上げます。



自治会長
大井康史

自治会長挨拶

きらめき市民大学へ入学してから早いもので2年が過ぎ卒業を迎えます。思い起こせば右も左もわからない中、20期生自治会長を引き受け、自治会規約、自治会設立総会、自主企画旅行から学園祭、スポーツ大会と怒涛の1年を過ごし、2年生になり1年時の各企画に修学旅行が加わった自治会企画と卒業に向けた課題研究など1年時に輪をかけた忙しさでしたが、

それぞれの企画が楽しい時間でした。学生の皆さんは楽しめたでしょうか。楽しんでいただけたら幸いです。2年間各企画を無事行えたのは自治会役員の皆さん、大学事務局の皆さん、そして何より自治会を支えてくださった学生の皆さんのおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。卒業後も皆さんとのご縁を大切にしていきたいと思えます。2年間ありがとうございました。

くらしと健康副学部長
栗原清

2年間を振り返って

入学式に20期生とし全員マスク姿で出席した事を懐かしく思います。10月の学園祭、11月の自主企画鎌倉旅行はコロナ禍でも実行でき良い思い出になりました。5年度、コロナは5類に移り各行事も予定通り行われました。学園祭の準備は課題研究と重なり大変でしたが、一年生との交流も深まりとても有意義な学園祭になりました。退学し療養中の元学友から「頑張っています。又皆さんと机を並べたい」と返信がありました。絆はつづきます。

国際・文化副学部長
小川由美子

学園祭の思い出

二年生になって、思いも寄らない役員になり、学部長の補佐として何かのお役に立てればとの思いでした。学園祭の時とはとにかく、忙しく大変な毎日を、栄養ドリンクを飲みながら乗り切った事を思い出します。きらめきに入学して7年目のこの1年が一番の思い出となりました。良い経験をさせて頂いたと思えます。これも皆さんのご協力のおかげです。ありがとうございました。

歴史・郷土副学部長
柴田春海

企画の仕事に奮闘

「眠られぬ夜もありしよあくる日の行事を思いたれば！」短歌風に企画委員長としての2年間の気持ちです。企画委員会の仕事は、グランドゴルフ大会、学部別自主企画、修学旅行等いろいろと有り、準備に当日のレジメ、スケジュール管理等、企画は仕事が多すぎるよねとぼやきつつ、当日になれば、学生の方々の笑顔と「楽しかった」の声が励みになりました。委員の方々の協力とチームワークのおかげです。ありがとうございました。

くらしと健康学部

仲間それは比類なき宝物

くらしと健康学部長 江原 廣子

当学部が2年間で醸成したもの、それは団結力と協力態勢。

1年次、学園祭の反省会、担当役員会全員出席、大学より案内頂いた料理教室、参加してみれば半数はわが学園から出席。

2年次、学園祭で他学部の人手がたりないと聞けば、6人も助っ人登場。スリーデーマーチのパレード「皆で参加しましょう」の声掛けに6学部中、断トツの参加率。情報共有の基礎をしっかりと身につけた私達、このご縁は一生のものと感謝あるのみ。



2年間、ありがとうございました

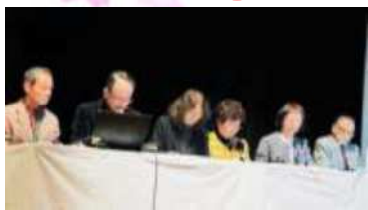
卒業によせて



きらめき市民大学に入学したのがつい2年前。当時はコロナ感染が、何時、収束するのかわからないなかでの入学式でした。最初の頃は、不安だらけの事ばかりで時間が過ぎていきましたが、少しずつ仲間との交流が深まっていき、各種企画旅行やクラブ活動、学園祭と楽しく過ごした日々が思い起こされます。また、この学びの場で培った知識と経験は、新たな挑戦に向かう勇気をもらいました。今までお世話になった講師の方々、事務局の方々、また、同期の皆様に感謝申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

国際・文化学部長 小村 克彦

C o n g r a t s .



緊張がほぐれて安堵の笑顔

課題研究発表
令和6年
2月11日
東松山市
市民活動
センター



さあ～いざ出陣

知らない事を学べ、優しい人と集い自分が変わった。感謝。 今井 富枝

市民大学での出会い、新しい人生の展開だ。 江森 靖男

私にとって最後の学部の2年間、色々な経験をさせて頂きました。 小川 由美子

松本城 フラメンコ 横浜散策、頑張った課題研究、楽しい思い出です。 金井塚 保子

2年間、学部長としての重責をやっと下す事ができ、ほっとしています。 小村 克彦

学園祭のアトラクションのパワーと、作品展示の個性に感動しました。 佐藤 待子

たくさんの友人が出来た貴重な経験でした。有難うございました。 澤本 三知男

普段は見られない真剣な眼差し

個性豊かな学友達に元気もらった2年間でした。 谷口 ゆう子

体験豊富な講師、学友から、沢山教えて頂き、充実の2年間に感謝です。 西牧 勇

沢山の笑い、刺激、感動、出会いに感謝。学園祭の円陣 最高でした。 布施 忍

横浜ランチ&クルーズ、同窓との食事や観光は温かい心のふれあいがあり、思い出に残る旅でした。 眞下 章

講師の方々、知性派 年齢不詳の洒落な人 特技ある人、多彩な方々に刺激的でした。 町井 正子

楽しい思い出が沢山出来た。課題研究が無ければ、来年度も入りたかった。 松崎 桂子

講義、行事、サークル、そして友との出会いはこれからの私の財産です。 水戸 順子



美しく年輪を重ねてきました ウツワ

注：写真は修整加工致しておりません あしからず ホントウ～？



この後のランチが楽しみ～



ハイ、ポーズをとって、アタシたちって・・・きれい？ 学ぶ事に年齢は関係・・・ないので



準備運動 大事だよ！



めざせ ホールインワン！！



慎重に！慎重に！



はいれー！



晴天に恵まれ 楽しかったね！



総合
第1位
遠藤耕二
(くらしと健康)

入学後初めて知ったグラウンドゴルフ。校内で2回の練習、自分には不向きだと思い込んでいましたが、昨年11月に大会があり、優勝してしまいました。これが本当の「まぐれ」だと言えます。気楽にプレーできたのが良かったのかな。



女性
第1位
齋藤薫子
(歴史・郷土)

昨年とは違い、晴天の中で開催された『グラウンドゴルフ大会』は、私たち20期生にとっては初めての大会でした。2打で入る所を3打・4打と何回も繰り返していた私が、まさか優勝するなんて、本当に信じられません。今後も、精進してまいります。ありがとうございました。

3 DAY マーチパレード 11月5日

11月3, 4, 5日に開催されたスリーデーマーチの、5日最終日に行われたパレードにきらめき市民大学自治会として参加しました。当日は20期、21期の自治会役員その他、学生の方々にも参加いただき20名を超える参加者でした。きらめき市民大学ののぼり旗を掲げて、新明小学校から市役所横メイン会場まで沿道の方々からの沢山の声援をいただきながらの楽しい行進でした。また、行進中は学生同士のコミュニケーションが沢山取れ、有意義な時間を過ごす事が出来た事に感謝です。



自治会長
大井康史



在学中の思い出

くらしと健康学部 増田 悦子

主として二年生での思い出を短歌で振り返ってみました

- ・健康に関する講義感じ入る座学の中で身体動かす
- ・音楽や陶芸等を語る時講師の声は心底沁みて

学園祭ではジンギスカンとよさこいを踊りました

- ・ジンギスカン足からまりてこけまくる仲間の振りに目をうばわれる
- ・鳴子ふり赤き法被を大急ぎまとうて踊る学園祭に

登山クラブでは金時山と鋸山のことを

- ・金太郎熊にまたがり闊歩せし竜胆の道富士はパノラマ
- ・石段を登り来たれば日本寺の胸広き大仏我ら抱かむ

最後に課題研究、山登りに似ているような・・・。

- ・一歩ずつ課題研究仲間らの後を追いかけてもうじきてっぺん



国際・文化学部 眞下 章

きらめき市民大学での思い出は、何といたっても2年生の学園祭のアトラクションです。企画委員が主導して「恋するフォーチュンクッキー」と「フラメンコ」に決定しました。フラメンコ？70過ぎの爺さんと婆さん、「ひょっとこおちめんこがフラメンコ」のフレーズが思い浮かびました。猛暑の中、7月から夏休み返上で計24回の練習、大学や活動センターを借りての猛特訓でした。

初めは、学部内のフラメンコ歴20年、谷口さんの指導によりステップの練習。私は少しエアロビクスの経験があったのですが、初めてのステップに悪戦苦闘。脳トレだと自分に言い聞かせ毎日練習。スーパーのレジ待ちの時も無意識にステップを踏んでいました。ステップの次は、足に手の動きが付きます。正に脳トレ。先生の「姿勢を良く」「笑顔で」と鬼の声。振付を覚えるのがやっとなのに。でも回数を重ねるたびに女性の皆さんは、それなりに完成。そして、最後の試練は、学園祭の準備日に体調不良で先生がまさかの戦線離脱。嘘でしょ。でも、「どんな事態が起きても大丈夫なように」と谷口さんの不断の指導のお陰で本番を迎え、完成した「セビジャーナス」。とても熱く心に残った思い出になりました。国際・文化学部の皆さんの絆が最高潮に強くなった学園祭でした。



歴史・郷土学部 小川 育子

東松山に住んでいながら郷土の歴史を知らずに過ごしていましたが、大学での講義を受けるにつれて興味がわき、目を輝かせながらノートをとりました。由緒ある寺院を訪問したり、古代の人々の生活の遺跡などを見てまわり、東松山のよいところをたくさん発見することが出来ました。NHKの大河ドラマゆかりの「鎌倉」や「日光」への日帰り旅行、「新潟・長野両県」への一泊旅行ではすばらしい建物や彫刻等を堪能し、歴史の奥の深さに引き込まれました。クラブ活動（歴スポ）で教えていただく事柄も、全てが興味深く視野が広がりました。きらめきでの二年間、人生経験豊かな皆様と学生生活が送れましたことに感謝します。

※西福寺石川雲蝶 掲載了解済み



西福寺所蔵 石川雲蝶作



日光 東照宮

2年間お疲れ様でした

自治会役員会



皆さんの頑張りで自治会主催の企画を無事終わることができました。感謝です。有難うございました。 大井 康史
多くの会議に出るうち大学の存在意義を改めて確認出来て貴重な体験でした。有難う。 江原 廣子
学園祭は一年生の時と違い二年生が企画を主導し開催までと苦勞しましたが、無事終わって安堵しました。 小村 克彦

総務委員会

長い人生の中で2年間なんてあっという間ですが、きらめきでの授業での数々は、特別な時間を享受させてくれました。あと4年間、しっかり体調を整えて仲間と一緒に通いたいです。
栗原 清



企画委員会

企画委員会の委員長は、歴史・郷土学部の副学部長と言われた日から二年が経ちました。この間、企画委員会は様々な行事に携わりました。大変な事、楽しいなと思うこと、色々経験できて良かったと今は感謝しています。 柴田



広報委員会

皆さんの持っているスキルを充分に発揮して頂き、お陰様で毎号、記念に残る広報誌を発行することが出来ました。原稿依頼を快く引き受けて下さった方々にも感謝致します。
小川 由美子



会計委員会

令和5年度事業計画に基づく予算の会計処理を行いました。毎学期末締め会計報告書を作成し、会計担当3名による確認後、自治会役員会へ提出し、承認を得ました。 渡辺 博



編集後記

3月は別れの季節。私達20期生も2年間の思い出と共に、学生生活を終えて卒業します。楽しかった事や嬉しかった事など仲間との交流は一生の宝物です。私達20期広報委員会も手探りで広報誌を作って参りました。皆様の声援を励みとし、どうにかここまで辿り着く事が出来ました。20期生の皆様、ご支援ありがとうございました。

東松山市きらめき市民大学 第20期生自治会広報委員会 発行日：令和6年3月7日